

まちの応援マガジン いなわしろ

広報 猪苗代

Oct.2025

10

No.780



万が一の災害に備える 町総合防災訓練

町では2年に一度、さまざまな災害を想定した総合防災訓練を実施しています。
災害は、いつ発生するか分かりません。「災害に強い地域づくり」のため、関係機関と私たちの住む地域で、平常時から連携して災害に備えましょう

Contents — 【目次】

- 02 万が一の災害に備える 町総合防災訓練
- 04 まちのわだい
- 06 「笑顔つむぐりレー」／地域おこし協力隊通信
- 07 野口英世博士顕彰記念町内小学校体育祭
- 08 令和6年度決算
- 10 令和7年度猪苗代町人事行政運営等の状況
- 12 教育委員会の活動状況に関する評価結果を公表します
- 13 令和7年度インフルエンザ・新型コロナウイルス予防接種助成
- 14 猪苗代湖のラムサール条約登録を知事に報告 ほか
- 18 いなわしろタウンページ
- 24 暮らしの情報広場
- 26 みんなの美術館／食生活改善推進員コーナー



5



2



6



4



3

1_放水訓練を行う消防団員 2_県消防防災ヘリによる救助訓練 3_避難訓練を行う上戸、湊志田、都沢、関脇地区など月輪地区の皆さん 4_自主防災組織と消防団員が協力して土のうを積み上げた水防訓練 5_応急救護所ではトリアージと応急手当訓練が行われた 6_建物内から被災者を救出し救急搬送



1

【今月の表紙】



野口英世博士顕彰記念町内小学校体育祭が開かれました。表紙は、5、6年男子1000m競技です(7ページに関連記事)。

【撮影日】 9月25日
【撮影場所】 町運動公園

町総合防災訓練は9月7日、旧緑小学校や長瀬川河川敷、道の駅猪苗代などを会場に行われました。訓練には、町消防団や猪苗代消防署、猪苗代警察署、陸上自衛隊などの関係機関のほか、地域の自主防災組織など合わせて約330人が参加しました。

訓練は、大雨と河川の氾濫、土砂崩れなどの災害発生に加え、大地震による建物倒壊や建物火災などを想定して行われました。

旧緑小学校の会場では、自主防災組織による避難訓練や、町婦人消防連絡協議会の皆さんが参加して負傷者を救助する応急救護所設置訓練が行われました。このほか、建物内に取り残された人を助ける救助・救急搬送訓練や放水訓練なども行われ、参加者は緊張感をもって訓練に取り組み、防災への意識を高めました。

【Voice】

月輪地区区長 古川 正さん



近年は、大雨や地震などによる災害が多発しており、いつ、どこで発生するかわかりません。誰にでも危険が及びます。災害の被害を軽減するためには、「自助・共助・公助」それぞれの連携が重要です。いざというときにすぐに避難できるよう避難場所までのルート確認や防災用品の準備、家具の転倒や落下防止など、まずは自分でできることを考え対策しておく。自分一人では対応できないことは、隣近所や地域全体で力を合わせ助け合えるように、日ごろから準備しておくことが大事だと感じました。



来場者はこけしの絵付け体験などを楽しんだ

こけしの魅力を発信

第4回中ノ沢こけし祭り

中ノ沢こけしの魅力を発信するためのイベント「第4回中ノ沢こけし祭り」は9月15日、中ノ沢温泉街で開かれました。中ノ沢第二体育館では、こけしの展示や工人の紹介、絵付け体験などが行われたほか、猪苗代支援学校高等部の生徒が作成したステッカーや3D人形を販売。猪苗代高校2年生の中ノ沢活性化班4人は、宝来堂製菓の協力で「笹揚げだんご&笹天だんご抹茶セット」を販売し、中ノ沢地域や学校のPRを行いました。

これまでの町の歩みを振り返る

過去をみつめて未来へつむぐ写真展

町合併70周年記念事業「過去をみつめて未来へつむぐ写真展」は9月2日から28日まで、町歴史情報館で開かれ、町合併までの歩みや街並みの写真など125点が展示されました。また、昭和30年代頃に制作された、猪苗代湖や町内の風景を収めた16mmフィルムも上映されました。上映に協力した増子恵二さん(樋ノ口)は「エネルギーだった昭和の時代。忘れかけている故郷の良さを皆さんに楽しんでほしい」と話してくれました。



昭和の町の写真などを見て懐かしむ来場者



代表6人がそれぞれのメッセージを伝えた選手宣誓

世代を超えてスポーツを楽しむ

世代間交流体育祭を初開催

町内6地区対抗による世代間交流体育祭は9月25日、町運動公園で開かれました。地域コミュニティの活性化やコミュニティ・スクールの推進などを目的に初開催した体育祭は、猪苗代中の生徒が企画・運営。町内の小学5、6年生と猪苗代中の生徒、地区住民合わせて約600人が参加しました。「しっぽとり」、「チャンバラ騎馬戦」、「猪苗代ウルトラクイズ」の3種目が行われ、参加者は競技を楽しんでいました。



グラウンド内を走り回ったしっぽとり



白熱したチャンバラ騎馬戦



熱戦を繰り広げたソフトボール

スポーツで親睦を深める

熱戦が繰り広げられた町民球技大会

町民球技大会は8月24日、ソフトボールは町運動公園球技場で、家庭バレーボールはカメリーナを会場に開かれました。

ソフトボールには11チーム約180人が、家庭バレーボールには4チーム約50人が参加し、選手たちはスポーツを通じて親睦を深めながら爽やかな汗を流しました。白熱した試合の結果、ソフトボールは扇田チームと月輪EASTチームが優勝。家庭バレーボールは吾妻チームが優勝しました。

良好な道路環境づくりに貢献

令和7年度県優良道路愛護団体等表彰式

令和7年度県優良道路愛護団体等表彰式が8月26日に福島市の杉妻会館で行われました。県道路愛護会長表彰を受けた「うつくしい幸野を創る会」の高橋政憲会長は同日、渡部孝裕さん、渡部正寿さんとともに町役場を訪れ、二瓶盛一町長に受賞を報告。同会は平成18年に設立され、県道壺場本町線沿いの清掃や花植えなどを定期的に行い、良好な道路環境づくりに取り組んできたことが評価されました。



受賞を報告した高橋さん(左から2人目)ら



児童に声をかけてサポートをする学生(左)

町内の小中学校で授業をサポート

東京学芸大の学生が児童・生徒と触れ合う

本町と東京学芸大学は9月1日から12日まで、町内の小中学校で学生による教育支援を行いました。参加した6人の学生は、授業のサポートや休み時間に一緒に遊ぶなどして児童、生徒と触れ合いました。参加した学生は「子どもたちがすごく元気だった」「挑戦できる環境が整っている」「子どもたちに飽きさせないように先生が授業を工夫していて勉強になった」「改めて先生になりたいと思った」など活動を振り返りました。

いつまでも仲良く、お元気で

学びいなか敬老の集い・高齢者福祉大会

敬老の集い・高齢者福祉大会は9月13日、学びいなかで開かれ、町内の75歳以上の町民ら約400人が参加しました。式典では、二瓶盛一町長や鈴木恵美子町婦人会長らがあいさつした後、「しあわせ金婚夫婦表彰」が行われ、結婚50年を迎えた18組の夫婦を祝いました。鈴木庫男町老人クラブ連合会長と福島民報社の半澤正輝猪苗代支局長が、受賞者代表の深谷好男さん、笑子さん夫婦に表彰状を手渡しました。



表彰を受ける深谷さん夫婦

野口英世博士顕彰記念 町内小学校体育祭

野口英世博士顕彰記念町内小学校体育祭は9月25日、町運動公園陸上競技場で開かれ、町内6小学校5～6年生の児童が参加しました。参加した児童は、自己ベストを目指して一生懸命に取り組みました。大会の様子を写真で紹介します。
主な結果は下記のとおりです(敬称略)。



1_ 大会記録まであと少しだった6年女子走り高跳びの佐伯花穂さん 2_ 猪苗代小チーム同士で接戦になった男子4×100mリレー 3_ 一丸となって応援する猪苗代第二小の児童 4_ 緊張感が伝わる女子4×100mリレースタートの瞬間 5_ 体全体の力を使ってジャベリックボールを投げる6年男子大竹倅央さん 6_ 力走する800m5、6年女子 7_ 猪苗代小児童が大声援を送る

【男子】▶6年100m①星慶汰(猪苗代)13秒8▶6年80mハードル①谷口陽楽(猪苗代)16秒0▶6年1000m①鈴木玲都(猪苗代二)3分16秒7▶6年走り高跳び①渡部朝陽(猪苗代二)1m16▶6年ジャベリックボール投げ①大竹倅央(猪苗代)51m47▶6年走り幅跳び①長沼橙空(猪苗代二)4m09▶5年100m①佐藤愛翔(猪苗代)14秒4▶5年80mハードル①ライオン剣史(猪苗代二)18秒0▶5年1000m①神田千尋(猪苗代)3分30秒3▶5年走り高跳び①宗像朔矢(猪苗代二)1m10▶5年ジャベリックボール投げ①渡部成太郎(猪苗代二)37m32▶5年走り幅跳び①五十嵐大河(猪苗代)3m72
▶オープン400mリレー①猪苗代B 57秒6

【女子】▶6年100m①佐伯花穂(猪苗代)14秒6▶6年80mハードル①影山千歩(猪苗代)16秒0▶6年800m①大堀葵(猪苗代)2分54秒9▶6年走り高跳び①佐伯花穂(猪苗代)1m30▶6年ジャベリックボール投げ①板橋ふき(猪苗代二)19m38▶6年走り幅跳び①渡部紗彩(猪苗代二)3m53▶5年100m①矢島花(猪苗代)15秒4▶5年80mハードル①飯山彩明(猪苗代)18秒3▶5年800m①矢島花(猪苗代)2分48秒4▶5年走り高跳び①高橋夏帆(猪苗代)1m13▶5年ジャベリックボール投げ①宇川結唯(猪苗代二)24m02▶5年走り幅跳び①岡村架香(猪苗代)3m37
▶オープン400mリレー①猪苗代A 1分00秒3

「笑顔つむぐリレー」

町合併70周年のキャッチフレーズ「笑顔・つむぐ・未来」にちなんで、町民の皆さんの笑顔とともに、その人の知っている猪苗代町を紹介していきます。



撮影場所：五十軒地区
山本 晃史 さん (五十軒・36歳)

Q猪苗代町のおすすめの(好きな)場所は？
天鏡台&昭和の森公園。
そこから見える猪苗代湖の景色が好きです。春には、子どもを連れて桜を見に行きます。

Q猪苗代町のおすすめの食べ物は？
ドライブイン磐尚の「豆ずり餅」と「そば」。
猪苗代町のいろいろなお店のそばを食べ比べましたが、私は磐尚のそばが一番好きです。

Q猪苗代町での思い出の場所は？
五十軒から国道49号まで続く道路。
磐梯山や田園風景などを見ながら、よくこの道をランニングしています。小学生の頃も走っていたので、懐かしい気持ちになります。

地域おこし協力隊通信



Instagram



Facebook



私たちが地域を元気に！
地域おこし協力隊

先崎 友美さん

主な活動内容：集落営農、地域づくり支援

もうすぐ猪苗代町に来て3度目の冬を迎えます。これまで、町と地域の学校の連携、集落営農などを通して地域づくりに取り組んできました。
福島大学との連携事業では、農家さんから事業者に至るまで多くの人の協力により、一部の集落間での協働活動の基盤を築くことができました。
猪苗代高校との連携支援では、農業フィールドワークだけでなく、「蕎麦班」や「農業班」といった、町の農業を学ぶグループの誕生に携わることができました。ヒトやモノをつなげてきたことが形になりました。
町民向けに農業体験を開催したところ、移住者をはじめ、農業に触れたことがない人にも農業に興味を持つ人が多くいることがわかったので、こうした機会をまた作りたいと思います。
私の任期は12月末で終了しますが、卒業後も猪苗代町で暮らしていく予定です。これまでさまざまな場面で関わったみなさんには感謝しています。これからもUターン者の目線を生かして、帰ってきたくなる「福島」猪苗代町を発信していきたいと思っています。



決算

一般会計から見る町の財政状況

私たちの生活に密接に関わっている一般会計の決算状況を見てみましょう。

歳入は約94億9千万円

歳入は、皆さんが納める町税や地方交付税、国庫支出金、県支出金、町が事業をするために借り入れる町債などが主なものです。

令和6年度の歳入総額は、94億9,129万4千円で、前年度より3億3,623万5千円減少しました。歳入全体では、町税や負担金、使用料などの自主財源（町が独自に調達できる財源）の割合が30.7%で、前年度より2.1ポイント減少しています。

減少した主な要因は、町税や繰入金などの収入が減少し

たことによるものです。町税は、固定資産税などの減少により、町税全体で0.9%、金額にして1億7,399千円の減収になりました。

歳出は約89億2千万円

令和6年度の歳出総額は、89億1,864万1千円で、前年度より4億8,833万3千円減少しました。

減少した主な要因は、大規模事業である統合小学校及び中学校整備事業が令和5年度で概ね完了したことによるものです。

令和6年度の主な事業は、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金事業や都市公園長寿命化事業、町営住宅建設事業、ごみ焼却施設及びし尿処理施設跡地整備事業です。

町の令和6年度の決算がまとまり、9月に開かれた町議会定例会で認定されました。決算は、皆さんが納めた税など、町の収入をどのように使ったかを明らかにし、説明するものです。決算から見る町の財政状況を説明します。

【問い合わせ先】 企画財務課 ☎(62)2112

令和6年度歳入歳出決算額および対前年度比較表

単位：千円

区分	歳入決算額	歳出決算額	差引額	歳入		歳出		5年度	
				5年度との比較	増減率	5年度との比較	増減率	歳入	歳出
一般会計	9,491,294	8,918,641	572,653	▲336,235	▲3.4%	▲488,833	▲5.2%	9,827,529	9,407,474
特別会計									
猪苗代地区財産区	15,861	15,749	112	9,478	148.5%	9,552	154.1%	6,383	6,197
翁島地区財産区	1,915	1,706	209	▲124	▲6.1%	10	0.6%	2,039	1,696
長瀬地区財産区	14,391	14,194	197	1,887	15.1%	1,884	15.3%	12,504	12,310
吾妻地区財産区	13,711	13,378	333	1,973	16.8%	1,919	16.7%	11,738	11,459
国民健康保険	1,496,584	1,468,092	28,492	10,436	0.7%	▲7,304	▲0.5%	1,486,148	1,475,396
介護保険	1,900,410	1,823,265	77,145	21,873	1.2%	▲7,532	▲0.4%	1,878,537	1,830,797
後期高齢者医療	220,448	219,463	985	22,189	11.2%	22,225	11.3%	198,259	197,238
特別会計計	3,663,320	3,555,847	107,473	67,712	1.9%	20,754	0.6%	3,595,608	3,535,093
一般会計+特別会計合計	13,154,614	12,474,488	680,126	▲268,523	▲2.0%	▲468,079	▲3.6%	13,423,137	12,942,567

水道事業会計決算 ()内は対前年度増減率 単位：千円

区分	決算額	区分	決算額
収益的収入	374,258 (3.6%)	資本的収入	82,512 (35.2%)
収益的支出	310,689 (▲7.9%)	資本的支出	242,833 (▲6.7%)

病院事業会計決算 ()内は対前年度増減率 単位：千円

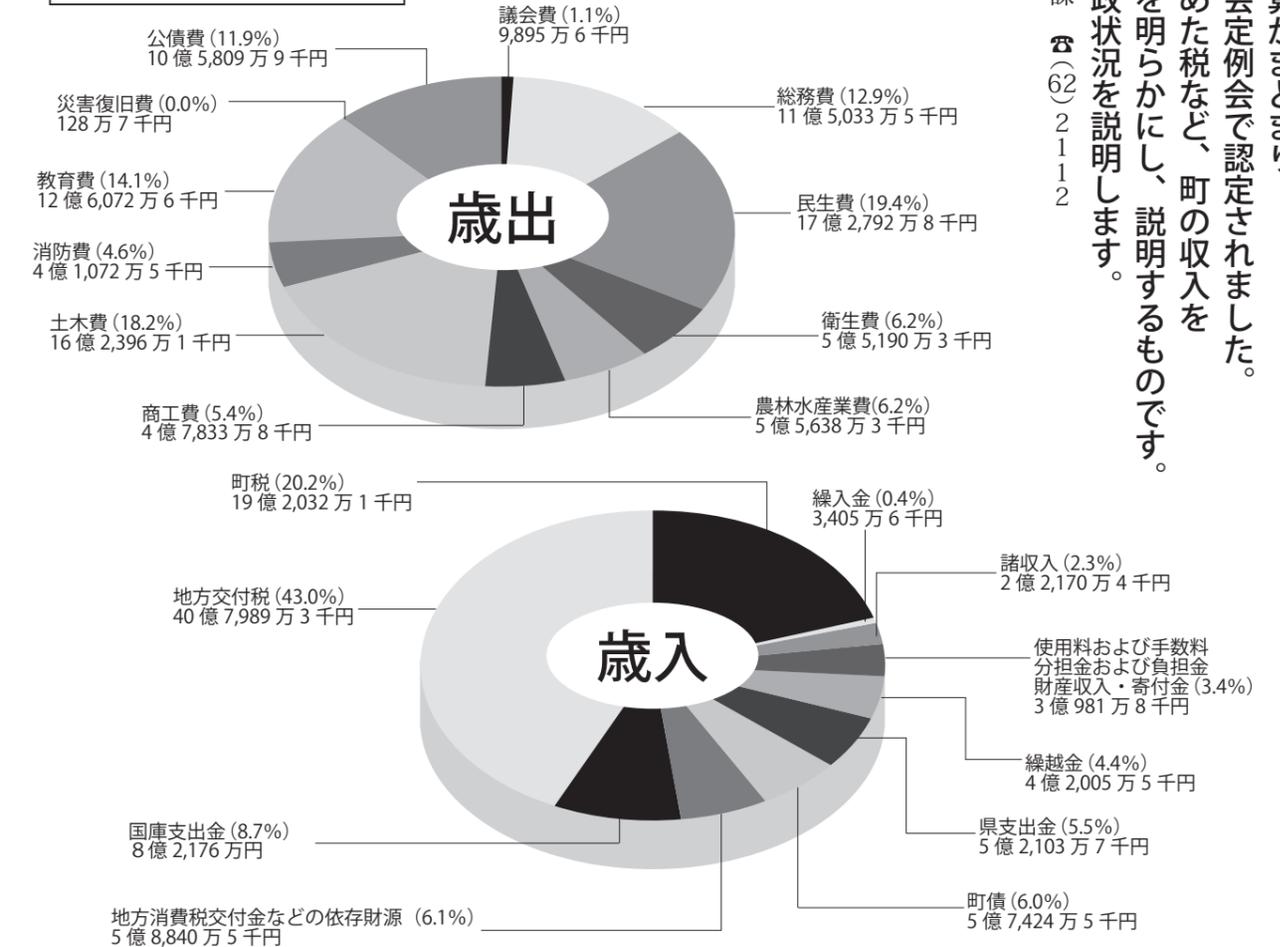
区分	決算額	区分	決算額
収益的収入	89,095 (▲5.4%)	資本的収入	40,457 (—)
収益的支出	89,212 (▲5.4%)	資本的支出	40,457 (—)

*水道事業会計決算の資本的収支の不足額1億6,032万1千円と下水道事業会計決算の資本的収支の不足額1億6,972万7千円は、内部留保資金などから補てんしました。

下水道事業会計決算 ()内は対前年度増減率 単位：千円

区分	決算額	区分	決算額
収益的収入	617,759 (▲1.7%)	資本的収入	301,392 (13.3%)
収益的支出	643,167 (0.7%)	資本的支出	471,119 (4.2%)

一般会計内訳



町財政指標から見る町の財政状況

③ 実質公債費比率は9.5%

地方公共団体の財政の健全化に関する法律に設けられた4つの指標の状況を見ても、各指標の基準を上回ることは健全な財政状況ではないことを示します。

本町の場合、4つの指標のうち、①実質赤字比率と②連結実質赤字比率は、赤字ではないので、該当がありません。

④ 将来負担比率は27.5%

将来負担比率は、一般会計などの標準的な年間収入に対し、将来支払うべき実質的な借入金の額がどのくらいあるかを示す割合です。早期健全化基準は350.0%です。

町の将来負担比率は、基準を下回る27.5%で、昨年度の28.6%より1.1ポイント減少しました。令和6年度末の町の借入金の残高は、81億2,914万4千円です。町では、財政健全化計画などを策定し、今後も経費の削減に努め、皆さんが安心して暮らせるまちづくりを推進していきます。

町税の負担

町民の皆さんが令和6年度に負担した町税は、年間平均で1人当たり151,349円、1世帯当たり359,408円となりました(国民健康保険税を除く)。

1人当たり町税負担の内訳

町民税	48,227円
固定資産税	86,913円
軽自動車税	4,208円
町たばこ税	9,466円
入湯税	2,535円
国民健康保険税	93,399円

※町税負担の内訳は、令和7年3月31日現在の住民基本台帳人口12,415人、世帯数5,227世帯、国民健康保険税は2,709人で計算しています。

令和7年度 猪苗代町人事行政運営等の状況

人事行政を運営する上で、公平性と透明性を保つため、「猪苗代町人事行政の運営等の状況の公表に関する条例」に基づき、本町職員の任免、給与、福利厚生などに関する概要をお知らせします。

〒総務課 行政管理係 ☎(62) 2111

1 職員の任免および職員数に関する状況

(1) 採用・退職者の状況

① 採用試験の結果

	申込者	受験者	合格者	採用者
一般行政(大卒程度)	10	9	3	2
一般事務(高卒程度)	8	7	3	3
保健師	2	2	1	1
保育教諭	3	3	1	1
計	23	21	8	7

(注) 令和6年度に実施した採用試験の結果と、その試験により採用した職員数です。

② 事由別退職者数

定年	旧定年年齢に達した日以後非達によらない退職	勲奨	普通	死亡	懲戒	合計
3	0	0	2	0	0	5

(注) 令和6年4月1日～令和7年3月31日に退職した職員数です。

(2) 職員数の推移(令和7年4月1日現在)

部門	区分	職員数		対前年増減数
		R7	R6	
一般行政部門	議会(議会議事局)	3	3	0
	総務(総務・企画・財政・戸籍等窓口・防災等)	31	30	1
	税務(税の課税・徴収)	13	13	0
	民生(高齢者・障害者・児童福祉等)	27	24	3
	衛生(廃棄物収集等)	13	13	0
	農水(農林水産業振興)	17	16	1
	商工(商工・観光振興)	6	6	0
	土木(道路・住宅・公園等整備)	12	12	0
特別行政部門	教育(学校教育・社会教育・文化振興等)	30	32	▲2
公営事業	水道(上水道)	8	7	1
	下水道(下水道)	4	4	0
	その他(国保・介護)	9	10	▲1
	合計	173	170	▲3

(注) 1 定員管理調査における職員数です。

2 定員管理上、水道、下水道、その他(国保、介護など)は公営企業等会計部門に含まれます。

※参考 令和7年4月1日現在 会計年度任用職員数(フルタイム) 46人

2 職員の人事評価の状況

◆令和6年度における人事評価の実施状況

	対象者	実施済	未実施	未実施の事由
人数	170	166	4	育児休業など
割合	100.0%	97.6%	2.4%	

3 職員の給与の状況

(1) 総括(令和6年度の人件費の状況)

① 猪苗代町(普通会計決算)

住民基本台帳人口(令和6年度末)	歳出額 A	実質収支	人件費 B	人件費率 B/A
12,415人	8,918,641千円	415,415千円	1,674,202千円	18.77%

② 水道事業(公営企業会計決算)

総費用 A	純損益または実質収支	職員給与費 B	総費用に占める職員給与費比率 B/A
345,714千円	46,932千円	57,709千円	16.69%

③ 下水道事業(公営企業会計決算)

総費用 A	純損益または実質収支	職員給与費 B	総費用に占める職員給与費比率 B/A
603,964千円	▲29,874千円	32,469千円	5.38%

(注) 普通会計…各地方公共団体の多様な会計範囲を比較・掌握するため、総務省が定めた統一基準により用いる統計上の会計区分

(2) 職員の平均年齢、平均給料月額等の状況(令和7年4月1日現在)

区分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
一般行政職	41.8歳	322,175円	359,254円
企業職(水道事業)	45.4歳	349,775円	381,966円
企業職(下水道事業)	55.5歳	380,975円	407,099円

(注) 「平均給料月額」とは、諸手当を含まない本給の平均です。

「平均給与月額」とは、諸手当を含んだ平均です。

(3) 職員手当の状況

① 期末・勤勉手当、退職手当(令和7年4月1日現在)

期末・勤勉手当	支給率	期末	勤勉	計
	6月期	1.25月分	1.05月分	2.30月分
	12月期	1.25月分	1.05月分	2.30月分
	計	2.50月分	2.10月分	4.60月分
	職制上の段階等による加算措置	有		
退職手当	支給率	自己都合	勲奨・定年	
	勤続20年	19.6695月分	24.586875月分	
	勤続25年	28.0395月分	33.27075月分	
	勤続35年	39.7575月分	47.709月分	
	最高限度	47.709月分	47.709月分	

② 時間外勤務手当

支給実績(令和6年度決算)	33,454千円
職員1人当たり平均支給年額(令和6年度決算)	241千円

(4) 特別職の報酬等の状況(令和7年4月1日現在)

区分	給料・報酬の月額		期末手当		
	町長	782,000円	6月期	1.725月分	
給料	副町長	626,000円	12月期	1.725月分	
	教育長	587,000円	計	3.450月分	
	議長	313,000円	6月期	1.70月分	
副議長	258,000円				
常任委員長及び議会運営委員長	246,000円	12月期			1.70月分
議員	235,000円				
退職手当	町長	給料月額×在職月数×48/100			
	副町長	給料月額×在職月数×29/100			
	教育長	給料月額×在職月数×20/100			

4 職員の勤務条件の状況

休暇に関する事項

1年において20日の範囲内で付与され、20日を限度に翌年に繰り越すことができます。

◆一般職員の年次有給休暇使用状況

	R6 A	R5 B	対前年増減数 A-B
平均使用日数	10.9日	9.7日	1.2日
消化率	28.3%	25.4%	2.9%

(注) 一般職(非常勤、会計年度任用職員を除く)の実績

5 職員の休業の状況

◆育児休業などの取得状況

期間	R6	R5	対前年増減数
6月以下	0	0	0
6月超え1年以下	2	3	▲1
1年超え1年6月以下	0	0	0
1年6月超え2年以下	0	0	0
2年超え2年6月以下	0	0	0
2年6月超え	0	0	0
計	2	3	▲1

(注) 各年度(4月1日～3月31日)における新規取得者のみの実績

6 職員の分限および懲戒処分等の状況

(1) 分限処分の状況

分限処分とは、公務能率を維持するため、一定の事由がある職員に、その意に反する不利益な身分上の変動をもたらす処分のことです。

種別	休職	降給	降任	免職	合計
人数	0	0	0	0	0

(注) 令和6年4月1日～令和7年3月31日の集計

(2) 懲戒処分の状況

懲戒処分とは、職員の一定の義務違反に対する道義的責任を問い、地方公共団体の規律と公務遂行の秩序を維持するための処分のことです。

種別	戒告	減給	停職	免職	合計
人数	3	1	0	0	4

(注) 令和6年4月1日～令和7年3月31日の集計

7 職員のサービスの状況

サービスの根本基準

サービスとは、職務を遂行するに当たって職員が守るべき規律であり、職員一人一人が常に服務規律を遵守し自己を律するとともに、公務の信用を高めるため、機会をとらえて服務規律の確保に関する通達を全職員に対して行っています。

8 職員の退職管理の状況

(1) 退職管理の概要

地方公務員法第38条の2の規定により、営利企業などに再就職した元職員は、離職前5年間に在職していた地方公共団体の執行機関の組織などの職員に対し、在職時の職務に関して一定の影響力を有することを背景に、離職後2年間、職務上の行為(契約、許認可など)をするようにまたはしないように依頼・要求してはならないとされています。

職員は、再就職者による依頼などがあつた場合、法第38条の2第7項の規定に基づき遅滞なく公平委員会にその旨を届け出なければなりません。

また、依頼などの内容がガスや電気の供給に関する契約など職員の裁量の余地が少ない職務に関するものである場合は、同条第6項第6号の規定に基づき、再就職者は事前に任命権者の承認を受けなければなりません。

(2) 届出・申請件数

- ア 再就職者から依頼などを受けた場合の届出…該当なし
- イ 再就職者による依頼などの承認申請…該当なし

9 職員の研修の状況

◆令和6年度における職員研修の実績

研修区分	職場研修	職場外研修	合計
受講者数	100	451	551

10 職員の福祉および利益の保護の状況

(1) 福利厚生

◆安全衛生管理体制

猪苗代町職員安全衛生委員会を設置し、職員の安全衛生計画の実践に努めています。

◆猪苗代町職員互助会

成人病短期人間ドック検診料の一部給付、運動部・文化部活動への助成などを通じ、職員の健康増進および公務能率向上に資する福利厚生を実施しています。

(2) 公務(通勤)災害

◆令和6年度公務(通勤)災害認定件数

- 公務災害…2件
- 通勤災害…0件

11 公平委員会の業務の状況

(1) 令和6年度勤務条件に関する措置の要求の状況
該当なし

(2) 令和6年度不利益処分に関する審査請求の状況
該当なし

教育委員会の活動状況に関する評価結果を公表します

町教育委員会では、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」に基づき、令和6年度における教育に関する事務の管理と執行状況について、外部の学識経験者による点検・評価を実施しました。評価結果について、町議会に提出しましたので、概要についてお知らせします。

【問い合わせ先】 教育委員会 教育総務課 ☎(62) 5677



東京学芸大学の鉄矢悦朗教授による猪苗代小での授業

●すべての項目で「期待どおり」以上の評価

次に掲げる3分野の重点事項15項目について評価をいただきました。

- ①学校教育の分野では、充実した活力ある学習環境の整備など4項目
 - ②幼児教育の分野では、充実した活力ある学習環境の整備など5項目
 - ③生涯学習の分野では、「豊かさ」と「活気」にあふれ、学び続ける猪苗代の創造など6項目
- 以上の項目に関して、A～Eの5段階評価を行った結果、次のようになります。
- A 11項目、B 3項目、C 11項目、D 1なし、E 1なし
- 【評価基準】A 期待以上、B やや上回る、C 期待どおり、D やや下回る、E 期待以下

●具体的な評価の主な内容

▼充実した活力ある学習環境の整備

安全で快適な学校生活が送れるようにさまざまな整備を行ってきたことが報告書からうかがえた。うがい手洗いの励行を引き続きお願いしたい。

▼「生きる力」の基礎を培う教育活動の実践、支援

ALTの授業によりネイティブな英語で意思疎通ができるよう子どもたちが肌で感じられる教育方法は評価できる。支援が必要な子が充実した学校生活を送れるよう対応をお願いしたい。

▼「確かな学力」を育む授業づくりの実践、支援

東京学芸大との連携事業など、指導力向上を目指す取り組みが継続的に実施されている。学力調査については、つまづきの原因など子どもたちの得意不得意を把握して授業づくりに生かし、家庭とも連携しながら学力向上

を目指してほしい。

▼「健やかな体」をつくる教育活動の実践、支援

体力・運動能力向上のため指導主事が各学校で指導をしていることは、町独自の取り組みで評価できる。体力テストの結果、野口体育祭の記録に表れている。中学生の活躍も素晴らしい。

▼「家庭の教育力」の回復

保護者との連携を密にし、信頼関係を構築出来ていることは大変素晴らしい。より相談しやすい体制を整えて、子育てしやすい環境を提供していただきたい。

▼「豊かさ」と「活気」にあふれ、学び続ける猪苗代の創造

放課後子ども教室は、多くの児童が楽しみにしており、今後も地域の人たちとの触れ合いを通してさまざまな体験活動が続けられるように期待している。

このほか評価結果の詳細は、町ホームページをご覧ください。

令和7年度インフルエンザ・新型コロナウイルス予防接種助成

【定期接種】インフルエンザ・新型コロナウイルス感染症予防接種(65歳以上の人)

予防接種名	インフルエンザ	新型コロナウイルス感染症
対象者	接種日現在で、町内に住所があり、次のいずれかに当てはまる人 ・65歳以上の人 ・60歳以上65歳未満の人で、心臓・腎臓・呼吸器の障害またはヒト免疫不全ウイルスによる障害がある人(身体障害者手帳1級相当)	
自己負担額	1,500円 ※生活保護受給者は無料	3,000円 ※生活保護受給者は無料
助成回数	1回まで	
実施期間	10月1日～令和8年1月31日	
その他	接種を希望する医療機関に直接予約をしてください。接種に必要な予診票は医療機関に備え付けてあります。町外の医療機関には、予診票がない場合もありますので、予約時に確認してください。予診票がない医療機関で接種を希望する場合は、予診票をお渡ししますので、保健福祉課窓口にお越しください。 県外の医療機関など福島県広域予防接種を実施していない医療機関で接種を希望する場合は、事前の手続きが必要になりますので、保健福祉課窓口にお越しください。	

【任意接種】インフルエンザ予防接種(生後6カ月～18歳、妊婦)

予防接種名	インフルエンザ
対象者	接種日現在で、町内に住所があり、次のいずれかに当てはまる人 ①生後6カ月～13歳未満の人 ②13歳以上～18歳までの人(18歳の誕生日以後、最初の3月31日を迎える人を含む) ③妊婦 ※年齢は初回接種時の年齢
助成額	1回につき3,000円まで(接種費用が3,000円に満たない場合は、接種費用まで) ※生活保護受給者は無料
助成回数	①の対象者は2回まで ②、③の対象者は1回まで
実施方法	【町内医療機関で接種を受ける場合】 必要な手続きはありません。助成額が差し引かれた金額が請求されます。自己負担額は1,500円です(①の対象者で2回目接種の場合は1,000円)。 【町外医療機関で接種を受ける場合】 医療機関へ接種費用をお支払い後、申請により指定口座へ振り込みます。接種日から6月以内に、次のものをご持参のうえ保健福祉課窓口にお越しください。 ①予防接種を受けたことがわかるもの(母子手帳、接種済証など) ②領収書 ③印鑑 ④指定口座がわかるもの(通帳の写しなど)
その他	10月から任意接種のインフルエンザ予防接種助成は通年行います。 助成回数は年度ごとの回数になります。

【問い合わせ先】保健福祉課 健康づくり係 ☎(62) 2115

町合併 70 周年記念 おかあさんといっしょ 宅配便 「ファンターネ！小劇場」の観覧者募集



@NHK

おかあさんといっしょ 宅配便「ファンターネ！小劇場」を開催します。
“ファンターネ！の仲間たち”が繰り広げる楽しいステージショーをお楽しみください。

▶出演
ファンターネ！の仲間たち(みもも、やころ、ルチータ)と、うたのおねえさん
※「おかあさんといっしょ」に出演しているうたのおねえさんではありません。

▶申し込み方法
NHKのホームページからお申し込みください。申し込み多数の場合は、抽選になります。当選者には、NHKから11月13日(木)に入場整理券を発送予定です。落選者には、11月14日(金)に落選通知をメールで送信予定です。



NHKホームページ
(<https://event.nhk.or.jp/e-portal/detail.html?id=3268>)

【日にち】
11/29(土)
【会場】
学びいな

▶公演回数 2回
【1回目】
開場 午前11時00分
開演 午前11時30分
終演予定 午後0時15分
【2回目】
開場 午後1時30分
開演 午後2時00分
終演予定 午後2時45分

▶入場料 無料
▶申込期限
10月31日(金)午後11時59分まで
▶問い合わせ先
NHK福島放送局 ☎024(526)4688

猪苗代湖のラムサール条約登録を知事に報告

町は、会津若松市、郡山市とともに、8月25日に県庁を訪問し、猪苗代湖がラムサール条約登録湿地になったことを内堀雅雄知事へ報告しました。

二瓶盛一町長、郡山市長、会津若松市副市長が知事と対談した際に、知事からは「今後取り組むうえで『守る・伝える・つなぐ』の3点が重要な考え方です。県民に猪苗代湖がふるさとの誇りという意識を持ってもらうことが大切です」と話がありました。

※ラムサール条約への登録については、広報猪苗代9月号に掲載しています。

左から二瓶町長、内堀知事、椎根健雄郡山市長、目黒要一会津若松市副市長



猪苗代湖子ども交流会を開催します

町と猪苗代湖環境保全推進連絡会は、「猪苗代町合併70周年記念&ラムサール条約湿地登録記念猪苗代湖子ども交流会2025 in いなわしろ」を開催します。

当日は、猪苗代湖流域の3校(猪苗代第二小学校・湊学園・湖南小中学校)の児童による学習発表会と講演を予定しています。どちらも猪苗代湖の水環境や自然に関する内容です。

猪苗代湖がラムサール条約に登録されて初めての開催となりますので、興味のある人はぜひお越しください。予約不要で、どなたでも入場できます。

▶日時
11月14日(金)午前11時から午後2時まで
▶会場
学びいな 大ホール
▶問い合わせ先
企画財務課 企画調整係 ☎(62)2112

猪苗代湖クリーンアクション Vol.5

町と県は、猪苗代湖クリーンアクション Vol.5 を開催します。毎年秋になると猪苗代湖岸に水草が打ち上げられます。それを放置しておくとも腐敗し、悪臭や水質悪化の原因になりますので、皆さんで水草回収を行い、猪苗代湖の水質保全に努めましょう。詳細は、県のホームページでご確認ください。



県ホームページ

▶日時
① 10月26日(日)
② 11月1日(土)
どちらも9時30分から11時まで

▶場所
①②どちらも松橋浜

▶申し込み・問い合わせ先
県水・大気環境課 ☎024(521)7258

『これ以上分別できないものが燃やせるごみ』を意識してごみ減量へ

令和7年8月の燃やせるごみの排出量は399.58トンで、令和6年同月の排出量433.95トンと比較して、34.37トン減りました。

しかし、4月からの累計では、80.42トンの減量にとどまっておらず、前年度比で280トン減らすという今年度目標には及ばない状況にあります。

▶本町の燃やせるごみの排出量 単位：トン

	8月	累計(4～8月)
令和7年度	399.58	1,830.56
令和6年度	433.95	1,910.98
増減	▲34.37	▲80.42
前年比	92.08%	95.79%

▶組成分析結果表

種別	重さ	割合
①リサイクル可能な紙類(段ボール、新聞・チラシ、雑誌・包装紙、空き箱・飲料容器など)	4.8kg	8.3%
②リサイクル可能な衣類	0.9kg	1.5%
③リサイクル可能な容器包装類(プラスチック、ペットボトル、びんなど)	3.2kg	5.5%
④木・竹・わら	0.0kg	0.0%
⑤生ごみ類	16.2kg	27.9%
⑥その他のごみ(純粋な燃やせるごみ)(上記以外のもの。ティッシュ・キッチンペーパー、紙おむつ、ゴム皮類、その他のプラスチック製品、燃やせるごみ以外のものなど)	33.0kg	56.8%
計	58.1kg	100%

9月2日に町と会津若松地方広域市町村圏整備組合環境センターは、合同で燃やせるごみの中身を調査しました。その結果、分別できるごみが多く含まれていることがわかりました。特に表中の⑤生ごみ類は、夏という季節柄、食品が傷みやすいことが考えられ、未開封の食品類が多く見受けられました。

『これ以上分別できないものが燃やせるごみ』を意識して、さらなる燃やせるごみの減量にご理解とご協力をお願いします。



組成分析調査の様子



未開封の食品類

リチウムイオンなどの蓄電池を回収しています

環境省では、頻りに発生しているリチウムイオン電池などの使用時・廃棄時の火災事故を防ぐため、令和7年9月から12月を「リチウムイオン電池による火災防止強化キャンペーン」期間として啓発強化を図ります。

町では、リサイクルマークがついているリチウムイオンなどの蓄電池を回収しています。このほか、リサイクルマークがないものや膨張しているもの、破損しているものも回収します。

▶回収方法

役場の開庁時間内に、町民生活課にお持ちください。

蓄電池に付いている
リサイクルマーク



【問い合わせ先】町民生活課 環境係 ☎(62)2114

10月は「里親」月間です

厚生労働省では、毎年10月を「里親月間」と位置づけ、里親制度の広報啓発を実施しています。現在、日本にはさまざまな事情で家族と離れて暮らす子ども(要保護児童：保護者がいない、あるいは虐待等により保護者に養育させることが不適当な児童)が約4万2千人いると言われていますが、そのうち里親家庭で暮らしている子どもは約2割です。

●「里親」ってどんな制度？

Q. 家族と暮らすことができない要保護児童はどこで生活しているの？

A. 乳児院や児童養護施設等の施設や里親家庭で生活していますが、家庭的な環境を提供することができる里親家庭で生活する子どもを増やしていく必要があります。

Q. どうして里親家庭が必要なの？

A. 子どもには成長の過程で、信頼できる特定の大人との間で愛着関係を築くことが必要だからです。

Q. 養子とはどう違うの？

A. 法律上も自分の子どもとして迎え入れる養子とは違い、里親は一定期間、自分の家庭で子どもを養育する制度で、次の4つの種類があります。

【問い合わせ先】ふくしま里親相談センター ☎090(1080)9664
保健福祉課 社会福祉係 ☎(62)2115

- ①養育里親 一定期間、子どもを養育する里親
- ②専門里親 虐待等により、特に支援を必要とする子どもを養育する里親
- ③親族里親 父母の死亡等により父母に代わって親族が子どもを養育する里親
- ④養子縁組里親 養子縁組を希望する里親

Q. 一定期間ってどのくらいの期間？

A. 子どもの状況によりさまざまです。成人して自立するまでのこともあれば、子どもが家庭に戻るまでの期間のときもあります。

Q. 経済的に余裕のある人じゃないと里親になれないの？

A. 生活に困窮していないことといった要件があります。なお、里親として子どもを養育することに対する手当や生活費、教育費など養育に必要な費用が支給されます。

Q. 里親に興味がある。どこに話を聞きに行けばいいの？

A. 会津児童相談所が窓口になります(町保健福祉課にご連絡いただければ、保健福祉課から児童相談所に連絡することもできます)。

里親入門講座

入門講座では、保護者から離れて育つ子どもたちの現状についての講義や里親自身の体験談発表などを行います。

●日時

10月28日(火)午前10時～午前11時30分

●会場 会津若松市生涯学習センター(会津稽古堂)

●申し込み方法

ふくしま里親相談センターに電話またはFAX、メールで申し込んでください。

●申込期限 10月27日(月)

●申し込み・問い合わせ先

ふくしま里親相談センター

☎090(1080)9664 FAX024(983)7708

メール：fostering@hoshipital.jp

終活セミナーに参加しませんか？

町と会津若松市在宅医療・介護連携支援センターは、終活セミナーを開催します。人生100年時代を迎えて、最後まで自分らしく生きるための「終活のポイント」を専門家に聞いてみましょう。

●日時

11月21日(金)午後1時30分～午後3時30分

●場所 役場3階 正庁

●対象 町民

●参加費 無料

●定員 50人(先着順)

●申込期間 10月20日(月)～11月14日(金)

●申し込み・問い合わせ先

会津若松市在宅医療・介護連携支援センター

☎(85)7785

募集

令和8年度採用町職員候補者の追加募集

町では、令和8年度採用の町職員候補者の追加募集を行います。

▼職種・採用予定人数

○行政職(文化財および発掘調査担当) 大学卒程度1人

▼受験資格

次のいずれにも該当する者

- ①昭和56年4月2日から平成16年4月1日までに生まれた者
- ②学校教育法による大学または大学院において考古学等を専攻し、当該大学もしくは大学院を卒業もしくは修了または令和8年3月までに卒業もしくは修了見込みの者
- ③発掘調査(大学または大学院における実習も含む)の経験を有する者
- ④発掘調査報告書(卒業論文または修士論文を含む)を執筆した者(共同執筆も可)

▼試験の方法

【一次試験】書類選考

【二次試験】一次試験の合格者に個別面接・小論文などによる試験を行います。

▼受験申込用紙と募集要領の交付

- ・奨学生願書と奨学生推薦調書を在学する学校経由で、教育総務課に提出してください。書類は、中学校と教育総務課で配付します。
- ・奨学生願書には、連帯保証人の署名が必要です。
- ・連帯保証人は、成年者で独立の生計を営む者1人となります。
- ▼貸与の決定
貸与の可否は、学校長を経て出願者へ通知します。
- ▼奨学資金の交付
毎月、生徒名義の口座に振り込みます。
- ▼その他
令和7年度の奨学生も随時募集しています。
- ▼問い合わせ先
教育総務課 教育総務係
☎(62)5677

議会

第4回議会報告会(意見交換会)を開催します

議員が町民の代表として、町議会で話し合った内容などを報告し、町民の皆さんのご意見・ご要望を伺う議会報告会を開催します。今回の報告内容は、令和7年9月定例会です。

町ホームページからダウンロードし、申込用紙などをプリントアウトするか、総務課で受け取ってください。

郵送を希望する人は、封筒の表に「職員採用候補者試験申込用紙請求(文化財および発掘調査担当)」と朱書きし、140円切手を貼った返信先明記の封筒(角型2号)を同封してください。

○郵送宛先

〒969-13123

猪苗代町字城南100番地

猪苗代町総務課

▼受付期間

10月15日(水)から11月14日(金)までに総務課に提出してください。郵送の場合は、11月12日(水)の消印までを有効とします。

▼受付申し込みなどの詳細

受験申し込みや試験の詳細は、募集要領をご覧ください。

▼申し込み・問い合わせ先

総務課 行政管理係

☎(62)21111

会計年度任用職員を募集します

町議会事務局では、議会運営業務員(フルタイム会計年度任用職員)を募集します。

▼採用人数 1人

▼資格要件
普通自動車免許を有する人

▼雇用期間

任用日から令和8年3月31日まで

▼勤務時間と給与

○勤務時間：平日の午前8時30分～午後5時15分

○給与月額：18万6700円(給与月額)

▼業務内容

議会事務局の事務補助、議会運営事務補助、会議等の湯茶対応

▼応募手続き

町指定の履歴書を記入し、議会事務局に提出してください。書類は議会事務局で受け取るか、町ホームページからダウンロードしてください。

▼選考

書類審査と面接試験により選考します。面接の日時と場所は、改めてお知らせします。

▼申し込み・問い合わせ先

議会事務局 議事係

☎(62)5666

猪苗代町まち・ひと・しごと創生会議の公募委員を募集します

猪苗代町まち・ひと・しごと創生総合戦略に基づく事業の評価・検証などを行うため、猪苗代町まち・ひと・しごと創生会

役場3階 第2委員会室

▼その他 相談無料・秘密厳守

▼問い合わせ先

総務課 秘書広報係

☎(62)21111

人権擁護・行政相談委員会合同相談会

人権擁護委員と行政相談委員による合同相談会を開催します。人権擁護委員は、地域住民の人権の擁護と人権思想の普及・高揚を目的に活動しています。人権問題でお困りの人は、この機会にぜひご相談ください。

▼開催日時

11月7日(金) 午前10時から午後3時まで

▼会場

役場3階 第3委員会室

▼その他 相談無料・秘密厳守

▼問い合わせ先

総務課 秘書広報係

☎(62)21111

相談



お茶を飲みながら
議員と話を
してみませんか？

行政相談委員に相談してみませんか

行政相談委員による行政相談会を毎月1回、第3水曜日に開催しています。

行政相談委員は、行政に関する苦情や意見を受け付け、解決のためにお手伝いします。お気軽にご相談ください。

▼開催日時

10月15日(水)

午後1時から午後3時まで

▼会場

交通安全

放置自転車に心当たりはありませんか？

町では、JR猪苗代駅前とJR川桁駅前の駐輪場に長期間放

議公募委員を募集します。猪苗代町のまちづくりを一緒に考えてみませんか。詳細は、企画財務課にお問い合わせください。

▼職務内容

猪苗代町まち・ひと・しごと創生総合戦略に基づく事業の評価・検証など

▼任期

委嘱の日から2年間

▼募集人数

若干名

▼応募方法

企画財務課に備え付けの申込書に必要事項を記入し、提出してください。

▼募集期限

10月31日(金)

▼問い合わせ先

企画財務課 企画調整係

☎(62)2112

町奨学生を募集します

町では、令和8年度の奨学生を募集します。対象者は、町内に住所を有し、来年の4月から高等学校に進学する人です。詳細は、教育総務課にお問い合わせください。

▼奨学資金の額

月額2万円以内

▼貸与期間

令和8年4月から在学する学校の正規の修業期間

▼願書提出期限

11月21日(金)

▼出願方法

置かれていた自転車を「猪苗代町放置自転車等対策条例」に基づき、移送・保管し、8月27日付けで告示しました。告示日から6カ月経過しても引き取りのない放置自転車は、町で処分します。心当たりのある人は、総務課にご連絡ください。

▼問い合わせ先

総務課 行政管理係

☎(62)21111

助成事業

新北町区にLED防犯灯を整備

新北町区では、一般財団法人自治総合センターの宝くじ社会貢献広報事業である令和7年度コミュニティ助成事業を活用し、区内にLED防犯灯26基を整備しました。



新たに整備されたLED防犯灯

▼問い合わせ先

総務課 行政管理係

☎(62)21111

国保

新しい国保の資格確認書類を送付しました

10月1日から使用できる資格確認書類を、9月下旬に世帯主宛てに送付しました。

- ▼送付書類
 - ・マイナ保険証登録者
 - ↓「資格情報のお知らせ」
 - ・マイナ保険証未登録者
 - ↓「資格確認書」

▼書類が届いていない人

もう一度世帯主やご家族に郵便物の確認をしていただき、それでも見つからない場合は町民生活課にお問い合わせください。

▼書類が送付されない人

令和6年12月2日以降に国保に加入した人や、世帯主変更、転居等により、すでに「資格情報のお知らせ」を送付した人

▼有効期限切れの保険証

有効期限が経過した保険証は使用できませんので、ハサミなどで細かく裁断して破棄するか、町民生活課に返還してください。

▼国保加入・脱退の手続き

新しい資格確認書類が送付された人で、社会保険に加入している人は、町民生活課で国保から脱退する手続きをしてください。

消防防災

猪苗代支部秋季連合検閲を行います

消防団員の規律維持や訓練成果を確認するため、猪苗代町と磐梯町の消防団合同による県消防協会猪苗代支部秋季連合検閲を行います。

▼日時

10月26日(日) 午前9時30分

▼会場

猪苗代小学校校庭

※雨天時はカメリーナ

▼交通規制

午前9時から9時30分まで、中央商店街の通りを街頭行進するため、交通規制(片側交互通行)を行います。交通誘導員の指示に従い通行してください。

▼その他

午前6時半に防災無線でサイレンを鳴らします。

▼問い合わせ先

総務課 防災情報係

☎(62) 2111

Jアラートの全国一斉情報伝達試験

全国瞬時警報システム(Jアラート)の情報伝達試験が、全国一斉に行われます。

「介護送迎運転講習」受講者募集

県シルバー人材センターでは、介護施設の送迎業務に必要な知識・運転の適性・実技を学ぶための介護送迎運転講習を開催します。

- 開催日時 【1日目】11月20日(木)午前9時45分～午後4時 【2日目】11月21日(金)午前8時45分～午後4時
- ※2日間の受講が必要です。

●開催場所

- 【1日目】喜多方プラザ文化センター
- 【2日目】喜多方ドライビングスクール

- 対象者 60歳以上の人
- 受講料 無料
- 受付期限 11月6日(木)まで
- 申込方法 お問い合わせください。
- 申し込み先・問い合わせ先 町シルバー人材センター
- ☎(62) 5203

ペット

狂犬病予防注射はお済みですか

犬の飼い主には、室内犬・室外犬問わず生後91日以上の飼い犬に、年1回必ず狂犬病予防注射を受けさせることが狂犬病予防法で義務付けられています。

い。マイナ保険証移行後も、健康保険の加入と脱退の手続きは必要です。

▼問い合わせ先

町民生活課 国保年金係

☎(62) 2114

▼実施日時

11月12日(水)午前11時

※実際の災害等の発生により、中止となる場合もあります。

▼実施内容

防災行政無線から、「これは、Jアラートのテストです」と放送されます。

▼問い合わせ先

総務課 防災情報係

☎(62) 2111

野焼きは法律で禁止されています

野焼きは「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」により禁止されています。煙やにおいなどにより苦情の原因になるだけでなく、家屋や山林に燃え広がり火災につながるおそれもあります。



野焼きにより発生した火災

農業上の野焼きは一部例外として認められていますが、次の点に注意して行ってください。○風向きや時間帯、場所に配慮

作品展

高齢者作品展を開催します

令和7年度猪苗代町高齢者作品展を開催します。例年、絵画・手芸・陶芸など力のこもったさまざまな作品が展示されます。入場料は無料です。ぜひ、この機会に足を運んでみませんか。

▼日時

○11月6日(木)午前9時30分から午後5時まで

○11月7日(金)午前9時30分から午後3時まで

▼会場 学びいな研修室ABC

▼入場料 無料

▼問い合わせ先

保健福祉課 高齢者福祉係

☎(62) 2115

町老人クラブ連合会 事務局

☎(62) 5168



昨年出展された作品

障がい者保健福祉セミナー

「みんなで一緒に考えよう・多様な性(LGBTQ+)」をテーマに、セミナーを開催します。

- 日時 10月29日(水)午後1時～午後4時
- 会場 会津若松市文化センター
- 申込方法 電話でお申し込みください。
- 申込期限 10月22日(水)まで。当日の飛び入り参加も大歓迎です。
- 内容 LGBTQ+ 当事者による講演、シンポジウム、軽音楽(楽器演奏、合唱)を行います。障がい者による作品の展示販売もあります。感染症対策のため、マスクの着用をお願いします。
- 申し込み先・問い合わせ先 会津保健福祉事務所
- ☎(29) 5275

ここから下は広告欄です。お問い合わせは直接広告主をお願いします

有料広告募集中

町では、「広報猪苗代」に掲載する有料広告を募集しています。事業所の宣伝、広告などにぜひご活用ください。手続きや料金など、詳しくは下記にお問い合わせください。

☎総務課 秘書広報係 ☎(62) 2111

介護タクシー 會津(いなわしろ)



目的地まで、安心・安全の搬送を致します。

電話 0242 (25) 4917

税金

令和8年度から固定資産税の納期前納付報奨金制度を廃止します

この制度は、戦後の日本における税金の早期確保と納税意識の高揚を目的に創設されました。しかし、現在では納税意識が広く浸透していること、全期前納が可能で一部の納税者のみに報奨金を交付していること、また、制度の適用税目が固定資産税に限られていることなどの理由から、限られた財源を多くの町民の皆さんの住民サービスに活用することが、より公平かつ適切であると考えられるため、令和8年度から固定資産税に係る報奨金制度を廃止します。

これまでの早期納付にお礼申し上げますとともに、今後も引き続き納期内の納付にご協力をお願いいたします。

▼**全期一括納付**
報奨金はなくなりますが、引き続き全期分を一括して納付できます。

▼**口座振替による一括納付を期別納付(年4回)に変更する場合は、ご利用の金融機関で変更の手続きが必要となりますので、**

令和8年2月末を目安にお手続きください。

▼**問い合わせ先**
税務課 収納係
☎(62)21113

入札

建設課の公用車2台を売却します

▼**売却車両①**
【除雪ドーザー11ト級】
・種別 タイヤドーザー11ト級
(川崎KLD65ZV-2)
・番号 会津000る196
・年式 平成21年式
・車検満了日 令和5年11月15日
・走行距離 31093キロメートル
・稼働時間 3787時間

▼**売却車両②**
【除雪ロータリ(1.3m級)】
・種別 小型除雪ロータリ1.3m級(新潟NR322)
・番号 福島99る5503
・年式 平成7年式

①過去に自走不能になり、修理



が故障しています。

②生産終了になった車両部品があります。

③このほか記載のない不具合箇所があります。

④町章・町名表示の削除、名義変更、車両の輸送などは、購入者負担になります。

▼**売却方法**
現車の確認期間を設け、その後入札により最低売却価格以上の最高入札額者と売買契約を締結します。代金入金確認後に現車渡しになります。錆び汚れ・損傷などがありますので、入札に参加する場合は、必ず現車を確認してください。

▼**問い合わせ・現車確認期間**
10月10日(金)～24日(金)
午前9時～午後5時(土日・祝日除く)

▼**入札申込方法**
入札参加を希望する人は、期限内までに必ず入札参加申込書を建設課に提出してください。入札参加申込書を提出していない人は、入札に参加できません。代理人が入札に参加する場合は、委任状が必要です。

入札参加申込書などの様式は、建設課で受け取るか町ホームページからダウンロードしてください。

▼**入札申込期限**
10月24日(金)午後5時まで
※FAX、郵送可

▼**入札日時** 10月28日(火)
①除雪ドーザー11ト級(川崎KLD65ZV-2) 午後3時
②除雪ロータリ1.3m級(新潟NR322) 午後3時15分

▼**入札会場**

刈り取ったヨシを活用しませんか

県では、10月28日(火)に「猪苗代湖クリーンアクション」で、三城潟付近のヨシの刈り取りを行います。ごみの減量化やSDGsの取り組みの一環として、刈り取ったヨシを歳の神などで活用していただける人(団体)を募集します。

活用を希望する人は、県水・大気環境課にお申し込みの上、現地(三城潟)からお引き取りください。引き取り可能な日程や置き場などの詳細は、県ホームページをご確認ください。



●**問い合わせ先**
県水・大気環境課
☎024(521)7258



「国勢調査 2025」にご協力ください

令和7年10月1日を基準日として、全国一斉に「令和7年国勢調査」が実施されています。

この調査は、国籍や年齢に関係なく日本に住む全ての人が対象となる国の最も重要な統計調査で、5年ごとに実施されています。パソコンやスマートフォン、タブレットからの簡単・便利なインターネット回答も可能です。9月中旬から全世帯に調査員が訪問して、インターネット回答用IDや調査票(紙)などを配布します。皆様のご協力をお願いします。

●**問い合わせ先**
企画財務課 企画調整係 ☎(62)2112

したことがあります。根本的な故障原因が不明のため、再度自走不能になる可能性があります。

②生産終了になった車両部品があります。

③このほか記載のない不具合箇所があります。

④町章・町名表示の削除、名義変更、車両の輸送などは、購入者負担になります。

▼**売却車両②**
【除雪ロータリ(1.3m級)】
・種別 小型除雪ロータリ1.3m級(新潟NR322)
・番号 福島99る5503
・年式 平成7年式

●**問い合わせ先**
企画財務課 企画調整係 ☎(62)2112

善意をありがとうございます

○文化振興事業寄付金として
猪苗代あすなろ歌謡教室の安部房義さんは8月31日、学びいなのでの文化振興に役立ててほしいと30,000円を寄付しました。

役場3階 第1・2委員会室
※時間厳守・郵送不可
▼**問い合わせ先**
建設課 建設係
☎(62)21118

R7 囲炉裏端談義

皆さんの参加をお待ちしています。

- 日時** 11月2日(日)午後1時30～
- 内容** 「近代猪苗代町と商工業の歴史」
- 講師** 新明 哲也(会員)
- 会場** 町歴史民俗資料館(旧猪苗代保育所)
- 申し込み・問い合わせ先**
猪苗代地方史研究会 会長 榊原源法
☎090(6253)8564 または(66)3576



TRAILER HOUSE 宿泊モニター募集

町では、災害支援に有効な「高付加価値コンテナ」の利活用を検証する社会実験を行っています。今回募集する宿泊モニターでは、平常時の活用で、実際の営業を通して、収益性や持続性、妥当性などについて検証します。同時に中心市街地の活性化や観光消費の拡大を目指した実験も行っています。

詳しくは、お問い合わせください。

- 有償体験期限** 11月2日(日)
最終予約は11/2まで!
- 宿泊料金** 素泊まり1泊4,400円(税込)/1人1台2人まで宿泊OK!
- 問い合わせ先**
いなわしろ・まちのえき・まるしめ ☎(85)7412
(営業時間9:30～17:00/水曜・木曜定休)

猪苗代警察署管内の犯罪・交通事故発生状況(令和7年8月末現在)

1 犯罪発生状況

町村別	年別		増減
	令和7年	令和6年	
猪苗代町	34	29	5
磐梯町	2	9	-7
裏磐梯	1	4	-3
計	37	42	-5

罪種別	町村別		猪苗代町		磐梯町		裏磐梯	
	7年	6年	7年	6年	7年	6年	7年	6年
窃盗犯計	24	16	1	7	1	3		
空き巣、忍び込みなど	3	3						
万引き、車上狙いなど	19	12	1	7	1	3		
自動車盗など	2	1						
詐欺など	5	2		1				
暴行・傷害など	2		1	1		1		
器物損壊	3	9						
その他		2						
合計	34	29	2	9	1	4		

◎「空き巣、忍び込みなど」には、事務所荒らし、出店荒らしなどの侵入窃盗を含みます。「万引き、車上ねらいなど」には、置き、自動販売機ねらいなどの非侵入窃盗を含みます。「自動車盗など」には、自転車盗、オートバイ盗などの乗り物窃盗を含みます。

◎被害を防ぐための第一歩「POLICE アプリふくしま」に登録しましょう。アプリはQRコードからダウンロードできます。



猪苗代警察署 ☎(63) 0110

2 交通事故状況

	猪苗代町		磐梯町		裏磐梯	
	本年	前年	本年	前年	本年	前年
人身事故発生件数	26	20	6	3	0	2
増減	6		3		-2	
死者数	1	1	1	0	0	0
増減	0		1		0	
傷者数	34	25	12	3	0	2
増減	9		9		-2	
物件事故	432	340	77	55	56	55
増減	92		22		1	

◎管内では、出会い頭の事故が多発しています。交差点では、確実に一時停止や安全確認をしましょう。

◎急発進・急ハンドル・急ブレーキはやめましょう。

募 集

会津学生寮入寮生募集

会津学生寮では、東京近郊の大学に就学する男子学生を対象に、令和8年度入寮生を募集します。

●応募資格

①保護者が会津出身である、または現在会津に居住していること
②原則として4年生の大学に入学する人、または第2学年に進級する在学生

③心身ともに健康で共同生活のルールを守って生活できること

●募集人員・募集期間・面接

【第一次】3人程度・11月1日(土)～11月30日(日)・12月13日(土)
【第二次】若干名・令和8年1月15日(木)～2月14日(土)・2月27日(金)

※ホームページに入寮案内・募集要項、生活の様子を掲載しています。



●申し込み・問い合わせ先

公益財団法人会津学生寮

☎ 03 (3947) 0325

E-mail : aizuryo.org@gmail.com

消 防

秋の火災予防運動

●実施期間

11月9日(日)～15日(土)

●令和7年度全国統一防火標語

「急ぐ日も足止め火を止め準備よし」

●いのちを守る10のポイント

【4つの習慣】

①寝たばこは絶対にしない、させない。

②ストーブの周りに燃えやすいものを置かない。

③こたろを使うときは火のそばを離れない。

④コンセントはほこりを清掃し、不必要なプラグは抜く。

【6つの対策】

①ストーブやこたろなどは、安全装置の付いた機器を使用する。

②住宅用火災警報器を定期的に点検し、10年を目安に交換する。

③寝具や衣類、カーテンは、防災物品を使用する。

④消火器などを設置し、使い方を確認しておく。

⑤避難経路と避難方法を常に確保し、備えておく。

⑥地域ぐるみの防火対策(防火訓練への参加や戸別訪問など)を行う。

猪苗代消防署

☎ (62) 4433

不正軽油

不正軽油撲滅強化月間

県では、10月を「不正軽油撲滅強化月間」と定め、関係団体と協力して不正軽油の排除に取り組んでいます。

「不正軽油を作らない・売らない・買わない・使わない」

不正軽油の防止・撲滅には、県民の皆さんのご協力と情報提供が欠かせません。不正軽油の情報提供は、県庁税務課または会津地方振興局県税部にご連絡ください。

県庁総務部 税務課

☎ 024 (521) 7205

Email:zeimu@pref.fukushima.lg.jp

会津地方振興局 県税部

☎ (29) 5264

Email:aizu.kenzei@pref.fukushima.lg.jp

相 談

借金の無料相談会

福島財務事務所では、専門相談員が借金を抱え悩んでいる人から家計や借金の状況などを伺い、アドバイスを行うほか、必要に応じて弁護士などの専門家に引き継ぎを行う相談会を開催します。まずは一人で悩まず、お気軽にご相談ください。相談は無料、秘密は厳守します。

●日時 11月6日(木)午後1時～午後4時(原則予約制。予約締切日は11月5日)

●会場 会津地方振興局3階 会議室(会津若松市追手町7-5)

●予約・問い合わせ先

財務省福島財務事務所 理財課

☎ 024 (533) 0064

※予約受付は、平日の午前8時30分から午後4時30分まで。当日でも相談が可能な場合がありますので、お気軽にお電話ください。

未来への約束を公正証書が守ります

遺産相続、任意後見契約、金銭貸借、不動産貸借、離婚に際しての慰謝料、養育費などの問題は、後々にトラブルを引き起こしがちです。そんなとき遺言や当事者間の取り決めを公正証書にしておけば、トラブルを防止し、権利や財産を守ることができます。相談は無料ですので、お気軽にご相談ください。

会津若松公証役場

☎ (37) 1955

子 育 て

聴覚障がい乳幼児子育て相談「みみちゃん教室」

言葉を育むには早期からの楽しい関わりが大切です。お子さんの様子や相談内容に応じて、一緒に遊ぶ中でコミュニケーションを促し、聞く姿勢や言葉を育てるお手伝いをします。

●日時 月～金曜日 午前9時～午後4時(年末年始・祝日を除く)

●会場 聴覚支援学校会津校内「みみらんど・會津」

●対象 聞こえや言葉に心配がある乳幼児とその保護者。小学生から高校生までの相談にも応じています。

●費用 無料

会津立聴覚支援学校会津校

☎ (22) 1286

医療情報ネット

全国どこからでも、どんなときも、かかりたい医療機関・薬局が見つかります！

休日当番医・休日夜間急患センターなど休日夜間対応医療機関も検索可能。

【福島県TOP】



プライバシー保護のため、ホームページ掲載分の
消息欄は削除しました。ご了承ください。

※広報に氏名の掲載を希望されない場合は、死亡届の手続きの際に窓口にお申し出ください。

町の人口

(福島県現住人口調査より)

2025年9月1日現在の現住人口

人口 12,105人

世帯数 4,618戸

出生 1人 転入 28人

死亡 17人 転出 21人

今月の納期

(納期限10月31日)

●町県民税 3期分

●国民健康保険税 4期分

●介護保険料 4期分

●後期高齢者医療保険料 3期分

●上下水道使用料 10月分

●下水道受益者負担金 3期分

編集後記

▼「未来へつむぐいなわしるスポーツフェスティバル」が開催されました。午前中の野口体育祭は何とか天気が持ち無事終了。午後からの世代間交流体育祭は、雨が降ったり止んだりした中での開催でした。6人の代表がユニークな選手宣誓をし、体育祭がスタートしましたが、雨が強まり途中で終了。それでも参加者の楽しんでいる様子うかがえたので、次の開催に期待したいです。(五十嵐)

10月10日～11月末の窓口業務延長日は、10月21日と11月4日、18日です。

町では、町民の皆さんの利便性向上を図るため、毎月第2、第4週の火曜日、午後7時まで住民票・税証明発行などの窓口業務の時間を延長しています。

総務課 行政管理係 ☎ (62) 2111

夜、こどもの体調が急変してしまったら
福島県 子どもの救急電話相談
「#8000」(短縮ダイヤル)
毎日午後7時～翌朝8時受付

病院に行くか、救急車を呼ぶか迷ったら
福島県 救急電話相談
「#7119」(短縮ダイヤル)

みんなの美術館

10月は猪苗代第二小学校のお友達の作品です

Our Museum



「透明なお城」

細く丸めた新聞紙や太く丸めた新聞紙をセロハンテープで高くつなぎあわせていったら、お城になりました。くずれないようにバランスを取るのと、お城の頂上を三角にするのが難しかったです。

猪苗代第二小学校 4年

写真左から

森田 優人さん

菊池 ひなたさん

鈴木 花菜さん

棚木 奏太さん

一ノ瀬 拓さん



猪苗代第二小学校 3年

本多 雄翔さん

「大きな花火」

にじ色の花火が打ち上げられているところを描きました。絵の真ん中には「2025」の花火もあります。クレヨンでにじ色にぬって、その上から黒くぬった後、花火の形にけずりました。



食生活改善推進員コーナー

～生活習慣病予防メニュー～

No. 340

じゃがいもとレンコンのポタージュ (減塩メニュー)



【材料】4人分

- ・じゃがいも 2個(200g^㉔) ・水 800cc
- ・レンコン 100g^㉔ ・スライスチーズ 2枚
- ・減塩コンソメ 1個 ・牛乳 200cc
- ・ブロッコリー 60g^㉔

【作り方】

- ①皮をむいたじゃがいもを一口大に切り、800ccの水でゆでて、やわらかくなったら水は捨てずにマッシャーなどで潰す。
※水が少なくなった場合は、400cc程になるよう水を加えて調整する。
- ②①にすりおろしたレンコン、スライスチーズ、減塩コンソメを入れて煮立たせる。
- ③牛乳を加え、温まったら火を止めて器に盛り、ゆでたブロッコリーを飾って出来上がり。

【1人当たりの栄養量】

エネルギー 100kcal^㉔、塩分 0.4g^㉔

■一口メモ■

牛乳、チーズなどの乳製品のコクを生かし、減塩調味料を使うことで塩分過多を防げます。